



南部町立南部中学校 学校だより 第17号

千一ム南部中

令和6年1月23日 (火)
校長 秋山 欣仁

《防災について考えた避難訓練》

1月1日午後4時10分、能登半島を中心に震度7の地震とそれにとまなう津波が大きな被害をもたらしました。「令和6年能登半島地震」と名付けられたこの大災害は、1月22日現在で死者数232名、行方不明者22名、また、震度5余以上の余震を恐れながらも1万5656人の方々が避難生活を送っています。そこに追い打ちをかけるような寒さと降り積もる雪、更には避難所での感染拡大も心配されています。

このような大災害を前に、私たちに何かできることはないでしょうか？私は大きく分けて二つあると考えます。一つは被害に遭われた方々のためにできることを考え、行動に移すこと。そして、もう一つは私たち自身も改めて災害に対する備えを十分に行うということです。私たちが生活する南部町もいつ起こってもおかしくないといわれている「南海トラフ地震」の影響を受ける心配があります。災害で大切な命をなくした方々のご冥福と一日も早く復興を成し遂げられることを祈りながら、私たちにできることを精一杯考えていきたいと思えます。

1月17日(水)、生徒に予告なしで避難訓練を実施しました。今回は家庭科室で火事起きたという想定での訓練でした。折りしも、前述の「能登半島地震」が発生したばかりだけでなく、この日は29年前に6,434名の尊い命を奪った「阪神淡路大震災」が発生した日でもありました。清掃中の緊急放送に合わせ避難した後、消火器を使用した初期消火訓練、起震車による震度7という激震を体験したり、煙の中を避難する煙体験をおこなったりしました。

《生徒の感想より》

- ◎今、能登半島地震の被害にあっている人たちは私たちが体験した訓練よりも、もっと大変な思いをしていると思います。起震車のゆれの規模も違うし、煙も熱くもなく害のないものでした。これからも被害に遭った人のことを考えて気をつけていきたいです。
- ◎地震や火災について考え方を改めていきたいと思いました。日頃からできる備えや対策をもう一度見つめ直し改善していきたいと考えました。
- ◎先日の大きな地震もどこか他人事のように思っていたけれど、身近であると感じました。日常の生活の中でできることを考えていきたいと思いました。
- ◎私たちはもっと災害に対する危機感を持った方が良いと感じました。災害はいつ、どのくらいの規模で起こるかわからないので、災害への備えは万全にしておいた方が良いと思いました。



《消火器による初期消火訓練》



《火災を想定した煙体験》



《起震車による地震体験》

《音楽部：アンサンブルコンテスト》

12月16日（土）YCC文化ホールにおいて、第47回アンサンブルコンテストが開催されました。本校からは吹奏楽部の門田輝流青さん、小池奏音さん、望月彩香さん、遠藤夏弥乃さん、志村凜さん、望月陸叶さん、渡辺れのんさんの7名が出場し、管楽打楽器七重奏「フラワー・クラウン」を演奏しました。12月に入ってから放課後の活動時間を延長して、この日のためにがんばってきた7人は、前日の13日の朝、全校生徒の前でプレ演奏会を開いてくれました。朝からとても素敵な時間になりました。当日の審査の結果、目標の金賞には届きませんでしたが、見事「銀賞」を受賞しました。よくがんばりました。また、12月27日（水）には富沢デイサービスセンターを訪問し、「演歌メドレー」や「ありがとう」などを演奏し、利用者の方々と楽しい一時を過ごすことができました。



《あいさつ日本一の町をめざして》

家庭・学校・地域でコミュニケーションの輪を広げるために「あいさつ日本一の町」を目指している南部町。より一層の普及を目的に青少年南部町民会議が募集した「あいさつ運動標語」（応募総数295）で、南部中から3名の生徒が表彰されました。他2名の作品とあわせ5本の「のぼり旗」が、毎日生徒の登校を正面玄関で迎えてくれています。



『最優秀賞』 2年B組 石川優芽乃さん

『あいさつは あなたと私の おもいやり』

『優秀賞』 1年A組 後藤琉晴さん

『あいさつで 地域の絆 深めよう』

『優秀賞』 1年A組 佐野百音さん

『朝一番 笑顔あいさつ 心が晴れる』

《おばあちゃんからの電話》

地域のおばあちゃんから「財布を落として困っていたところ、南部警察署より『南部中の生徒が拾って届けています』という連絡をいただきました。こんなにうれしいことはありません。是非、素晴らしい生徒達をみんなの前で褒めてあげてください。」という電話をいただきました。財布を警察に届けたのは1年生の稲嶺樹さん、深澤謙斗さん、杉山夕真さんの3名でした。自分たちのしたことで喜んでもらえて本当にうれしい、これからも人のことを考えて行動できる人間になりたいと話してくれました。

